



F コマンド

この章では、F で始まる Cisco NX-OS 仮想ルータ冗長プロトコル（VRRP）コマンドについて説明します。

feature vrrp

Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP; 仮想ルータ冗長プロトコル) をイネーブルにするには、**feature vrrp** コマンドを使用します。VRRP をディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

feature vrrp

no feature vrrp

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

ディセーブル

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

VRRP を設定する前に、VRRP 機能をイネーブルにする必要があります。



(注) Cisco NX-OS Release 5.0(3)N1(1) では、レイヤ 3 機能がイネーブルになっている Cisco Nexus 5548 スイッチおよび Cisco Nexus 5596 でのソフトウェア アップグレードは中断されます。スイッチと Cisco Nexus 2000 シリーズ ファブリック エクステンダをリロードする必要があります。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。



(注) レイヤ 3 インターフェイスをイネーブルにするため、LAN Base Services ライセンスがスイッチにインストールされていることを確認します。

例

次に、VRRP 機能をイネーブルにする例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# feature vrrp
switch(config)#
```

次に、VRRP 機能をディセーブルにする例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# no feature vrrp
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
clear vrrp	指定の仮想ルータの全ソフトウェア カウンタを消去します。
show feature	スイッチの機能のステータスを表示します。
show vrrp	VRRP 設定情報を表示します。
vrrp	インターフェイス上に VRRP グループを設定します。

